

ポルトガルで利用可能な主な交通手段

当地時間 2020年4月2日 14:00時点

多くの航空会社が直前に運休便を出していることから、常に最新情報の入手に努めてください。
★シェンゲン協定域内の乗継ぎトラブルを避けるためにも可能な限り、ロンドン経由での帰国をお勧めいたします。

新着情報

●**フランクフルトを経由して日本に帰国される方は、予め、在ドイツ大使館のホームページで乗り継ぎ時の注意事項をご確認下さい。**

https://www.de.emb-japan.go.jp/itpr_ja/konsular_coronavirus200313-1.html#06koukuubin

●**現時点で判明している注意事項は以下のとおりです。**

(1) 第三国から空路でドイツに到着し、トランジット(入国を伴わずトランジットエリア内で乗り継ぎ)で帰国することは可能。

(2) 乗り継ぎ時間等の関係で、空港から出て(ドイツに入国して)ホテル等で宿泊することは不可。

(3) リスボンから日本便搭乗の際、通常は、預け荷物が日本までスルーされるよう手配はされるが、日々状況が変化している状況でもあるので、必ず航空券の購入時又はチェックイン手続き時に、預け入れ荷物がスルーで最終目的地(日本)まで運ばれるか必ず確認する必要がある。(フランクフルト空港において預け入れ荷物をピックアップするためには、一度入国手続きをする必要があるが、入国は許可されない可能性が高い)。

A 航空

以下の情報は各航空会社 HP で予約可否を確認したものです。実際の予約に際しては、各航空会社 HP で最新情報をご確認ください。

注1:ポルトガル・日本間に直行便は未就航。

注2:フィンエアーは、リスボン・ヘルシンキ便を3月19日から6月30日まで休止を発表。

注3:イタリア、スペインは全便休止のため、これら2カ国での乗り継ぎは当面の間不可。

注4:中東経由(イスタンブール、ドバイ、ドーハ)の便は全て運休中。

注5:3月26日にTAPポルトガル航空は、ポルトガル国内一部のみとする大幅な追加減便措置を発表。

注6:その他、欧州主要航空会社も大幅減便、運休を既に決定。

1. ポルトガル(リスボン)発→日本便

(1) ロンドン・ヒースロー経由 (ワンワールド利用)

●リスボン(LIS)→ロンドン・ヒースロー(LHR)

便名	出発	到着	4/3(金)	4/4(土)	4/5(日)	4/6(月)	4/7(火)
BA501	11:05	13:55	●	●	●	●	-

●:予約可能, ▲:ビジネスクラスのみ予約可能, -:予約不可

●ロンドン・ヒースロー(LHR)→東京羽田(HND)

便名	出発	到着	4/3(金)	4/4(土)	4/5(日)	4/6(月)	4/7(火)
BA5	15:30	翌日 10:55	●	-	●	-	●
JL44	19:20	翌日 15:15	-	-	-	-	-

●:予約可能, ▲:ビジネスクラスのみ予約可能, -:予約不可

ブリティッシュ・エアウエイズ:<https://www.britishairways.com/>

日本航空(イベリア地区予約サイト):<http://www.es.jal.co.jp/esl/ja/?city=LIS>

また、ロンドン乗り継ぎにおける注意事項については、在英国日本大使館の下記のページも参考願います。https://www.uk.emb-japan.go.jp/itpr_ja/11_000001_00045.html

(2)アムステルダム経由(スカイチーム利用)*最も早い帰国便は4/5(日)成田便になります。

*成田、関西空港行き両便とも乗継ぎ時間が1時間未満となっておりますところ、ご留意願います。

●リスボン(LIS)→アムステルダム・スキポール(AMS)

便名	出発	到着	4/3(金)	4/4(土)	4/5(日)	4/6(月)	4/7(火)
KL1694	11:40	15:40	●	●	●	●	●

●:予約可能, ▲:ビジネスクラスのみ予約可能, -:予約不可

●アムステルダム・スキポール(AMS)→東京成田(NRT)(金,日の週2便)

便名	出発	到着	4/3(金)	4/4(土)	4/5(日)	4/6(月)	4/7(火)
KL861	16:30	翌日 10:35	-	-	●	-	-

●:予約可能, ▲:ビジネスクラスのみ予約可能, -:予約不可

●アムステルダム・スキポール(AMS)→関西(KIX)(水,土の週2便)

便名	出発	到着	4/3(金)	4/4(土)	4/5(日)	4/6(月)	4/7(火)
KL868	16:35	翌日 10:50	-	-	-	-	-

●:予約可能, ▲:ビジネスクラスのみ予約可能, -:予約不可

KLM:<https://www.klm.com/home/pt/en>

乗り継ぎ関連情報につきましては、在オランダ日本大使館のHPも参照願います。

https://www.nl.emb-japan.go.jp/itpr_ja/r_corona_faq2.html

*フランクフルト経由に関しては、リスボン・フランクフルト間に関しましては、リスボン 16:00 発→フランクフルト 20:00 着の LH1169 便の1便のみ運航しているため、フランクフルト空港での乗り継ぎは翌日になります。

2. 国内便(主要空港→リスボン)

TAP ポルトガル航空 HP: <https://www.flytap.com/pt-pt/>

(1) マデイラ空港(FNC)→リスボン空港(LIS) (TAP ポルトガル航空)

4/3~4/7 までの期間, 運航便なし。

(2) ポンタ・デルガーダ(アソーレス諸島) 空港(PDL)→リスボン空港(LIS) (TAP ポルトガル航空)

4/3~4/7 までの期間, 運航便なし。

B 鉄道

1. ポルトガル鉄道(CP) <https://www.cp.pt/passageiros/pt>

2日 14:00 現在, ホームページ上でチケット購入可能。

なお, 減便運転を行っていることから, 乗車前に同ホームページで最新情報を確認願います。

2. 市内地下鉄, バス(リスボン, ポルト, コインブラ)

通常通り運行中。

<以下, これまでの情報を纏めたものです。変更可能性もありますので, ご注意願います。>

★4月1日, JAL は4月3日, 4日, 6日, 8日のJL044便(19:20 ロンドン発羽田行き) の運休を発表。(詳細: JAL ホームページ https://www.jal.co.jp/jp/ja/info/2020/inter/200313_03/)

★3月26日, TAP は追加減便を発表。4月1日から5月4日まで, ポルトガル国内のフンシャル(マデイラ)(週2便), ポンタ・デルガーダ(アソーレス諸島)(週2便), テルセイラ(アソーレス諸島)(週1便)のみの運航を予定。

★3月30日 12:00 より, LCC が利用しているターミナル2は一時閉鎖中で, LCC のチケット所持者もターミナル1の利用となっている。

★3月24日, 日本航空(JAL)及び全日本空輸(ANA)が3月29日以降の欧州路線計画を発表。JAL は, 4月30日までの間, 羽田・ロンドン線1便/日(JL43便(羽田 11:20 発, ロンドン・ヒースロー15:50 着)/44便(ロンドン・ヒースロー19:20 発, 羽田翌日 15:15 着)のみ運航, ANA は, 4月23日までの間, 羽田・ロンドン線を週3便(火, 木, 日運行, NH211便(羽田 11:35 発, ロンドン・ヒースロー16:10 着), NH212便(ロンドン・ヒースロー19:00 発, 羽田翌日 14:45 着), 羽田・フランクフルト線を週3便(月, 木, 土運行, NH203便(羽田 00:10 発, フランクフルト 05:20 着), NH204便(フランクフルト 12:10 発, 羽田翌日 06:35 着)のみ運航する旨発表。

日本航空 HP: https://www.jal.co.jp/jp/ja/info/2020/inter/200313_03/

全日空空輸 HP: <https://www.ana.co.jp/ja/jp/topics/notice200206/>

★3月19日, TAP ポルトガル航空は, 3月23日より4月19日まで, リスボンより15都市(ポルト, フンシャル, ポンタ・デルガーダ, テルセイラ, パリ, ロンドン, フランクフルト, アムステルダム, ジュネーブ, ルクセンブルグ, ニューアーク, ボストン, マイアミ, トロント, サンパウロ)に限定して運航する旨発表。

★3月18日, 国内の移動の制限を伴う「非常事態宣言」が発出された。具体的措置は現在政府

内で調整中。

★3月17日、欧州理事会メンバーによる会議で新型コロナウイルス感染症対策のための EU による一時的な入国制限措置の導入が合意され、第三国からの EU 地域への全ての不可欠でない旅行は制限されている。同決定を受け、ポルトガル政府はポルトガルからEU域外への国際線及びEU域外からポルトガルへの国際線を19日00:00時(本日夜24:00時)より運休停止とする旨発表。ただし、以下フライトについては例外となっている。

1)カナダ、米国、ベネズエラ、南部アフリカとポルトガル間のフライト

2)ポルトガル語圏諸国とのフライト

ただし、ポルトガルーブラジル便については、リスボンーリオデジャネイロ間及びリスボンーサンパウロ間便に制限。

★3月16日、同日23時から4月15日まで(延長の可能性あり)、ポルトガルとスペイン間の陸路・空路・水路(河川)の移動に以下のとおり制限が設置。

(1)陸路:9つの国境通過地点(北から、Valenca, Vilaverde, Quintanilha, Vilar Formoso, Termas de Monfortinho, Marvao, Gaia, Vilaverde de Ficalho, Vila Real de Santo Antonio))以外の国境をまたぐ移動は禁止。これら9つの地点においては、貨物の輸送や国境をまたがる労働者等に対象が限定。なお、両国間の鉄道は運休中。

(2)空路及び水路:ポルトガル・スペイン(カナリア諸島含む)間の直行便及び水路についても同様に全便運休が決定。

★3月12日夜、ポルトガル政府は、「警戒事態」宣言を発出し、30にわたる措置を発表。

★3月10日～3月24日、ポルトガル・イタリア便が全便休止。延期の可能性あり。

(了)